

平成30年4月1日からスポーツセンターの貸切使用区分、個人使用料など変更します

貸切使用区分の変更

多くの方にスポーツセンターを利用していただけるように、ホールなどの貸切使用区分を、平成30年4月1日から細分化します。

■新しい区分と時間

区 分	時 間
午前	午前9時～正午(3時間)
午後①	正午～午後3時(3時間)
午後②	午後3時～6時(3時間)
夜間	午後6時～10時(4時間)

新しい使用区分では、現行区分の1時間の入替え時間はなくなり、指定された時間までに片付けをして退出してください。また、ホールの全面貸切、分割貸切、会議室や和室の予約は、すべて3か月前の初日から予約ができます。

12月5日(火)から公共施設予約システムが新しくなります

新しいシステムの入替えに伴い、12月3日(日)午後9時から5

日(火)午前5時までシステムを停止します(予定)。利用方法は従来のとおりです。

会議室や和室は、スポーツに係なく文化サークルなどでも利用できます。

個人使用時間・料金の変更

また、スタジオ・トレーニング・卓球の使用時間と使用料金が変更になります。多くの方に利用していただくため、スポーツセンターでは、1回4時間としていた使用時間を2時間に変わります。

スポーツセンター

○トレーニングジム：大人150円(高校生可)

○卓球：大人150円、子ども(中学生以下)70円

○スタジオ：大人150円、中学生70円

○トレーニンングジム：大人150円(高校生可)

○スタジオ：大人150円、中学生70円

スイミングセンター

○トレーニンングジム：大人150円(高校生可)

○スタジオ：大人150円、中学生70円

※使用料金は、市内在住・在勤の方の料金です。市外の方は、記載の料金の1.5倍となります。

問合せ スポーツセンター ☎ 555-10033

問合せ スポーツセンター ☎ 555-10033

問合せ スポーツセンター ☎ 555-10033

■平成30年4月からの使用料金

種 別	施設内容	午前：午前9時～正午	午後①：正午～午後3時	午後②：午後3時～6時	夜間：午後6時～10時	全日：午前9時～午後10時	
第1ホール	全面	6,000円	6,500円	6,500円	10,300円	24,000円	
	3/4	4,500円	4,800円	4,800円	7,700円	18,000円	
	1/2	バスケットボール1面など	3,000円	3,200円	3,200円	5,200円	12,000円
	1/3	バレーボール・テニス1面など	2,000円	2,200円	2,200円	3,500円	8,000円
	1/4		1,500円	1,700円	1,700円	2,600円	6,000円
	1/6		1,000円	1,100円	1,100円	1,700円	4,000円
	1/8	バドミントン・ビーチバレー1面など	800円	800円	800円	1,300円	3,000円
第2ホール	全面	フットサル1面など	3,000円	3,200円	3,200円	5,200円	12,000円
	1/2	バレーボール1面など	1,500円	1,700円	1,700円	2,600円	6,000円
第3ホール	全面	柔道など(100畳)	1,400円	1,600円	1,600円	2,500円	5,600円
第1・2会議室		各机6台・椅子18脚	500円	500円	500円	900円	1,800円
第3会議室		机8台・椅子24脚	600円	600円	600円	1,200円	2,400円
和室		12畳	500円	500円	500円	900円	1,800円

※使用料金は、市内在住・在勤の方の料金です。市外の方が半数以上の場合は、記載の料金の1.5倍となります。

コミュニティセンターの 予約システム利用説明会を行います

12月から、公共施設予約システムでコミュニティセンターの施設予約もできるようになります。今まで通りの窓口での予約に加えて、パソコンや携帯電話からも予約申込ができるようになります。

予約の方法や注意点に関する説明会を次の日程で行います。ぜひ、お越しください。
※予約システム利用に必要な事

前登録は随時コミュニティセンター窓口で受け付けています。
日時 11月22日(水)午後7時〜8時

会場 コミュニティセンター
2階第一研修室
参加費 無料

※直接会場へお越しください。
問合せ 地域振興課市民活動センター係内 632

健康づくり応援コーナー

農産物直売所と自然派やさしい直売所ベジ・ベジの2か所に「健康づくり応援コーナー」として、健康に関するパンフレットや健康料理レシピを設置しています。時期に応じた検診や健康づくり事業も紹介しています。各直売所にお越しの際は、ぜひご覧ください。

農産物直売所
営業時間 午前9時30分〜午後5時30分(年末年始、4月第2日曜日(年により変更あり)を除く)

所在地 羽村市羽加美1-1-32-1 (スポーツセンター隣)
☎ 579-5467

自然派やさしい直売所ベジ・ベジ
営業時間 午前10時〜午後5時
(日曜日、年末年始を除く)
所在地 羽村市五ノ神1-1-5 (羽村駅東口ロータリー前)
☎ 554-0831
問合せ 保健センター内 627



オリ・パラ通信

カヌー Canoe

東京2020パラリンピックの全22競技紹介の第5弾としてカヌーを紹介します。カヌーは、リオ2016大会で初めて正式競技となりました。

競技ルール

パラリンピックで行われるカヌーは、艇に乗った選手(1人)が静水の直線コースで一斉スタートし、パドル(かい)を漕いで200mのタイムを競います。種目としては、カヤックとヴァー(アウトリガーカヌー)の2部門があります(ヴァー部門は、東京2020大会から男女の一部のクラスで採用されます)。



▲ヴァー (アウトリガーカヌー)
(画像提供東京都)



▲カヤック
(画像提供東京都)

カヤックは、両端に水かきのついたパドルを左右交互に漕ぎながら前に進みます。ヴァーは、カヌーの片側にアウトリガーと呼ばれる「浮き」が張り出した形をしていて、片端に水かきのついたパドルを漕ぎながら前に進みます。

障害の程度によって3つのクラス分けとなる予定です。
◎L1: 胴体が動かせず肩の機能だけで漕ぐことができます。
◎L2: 胴体と腕を使って漕ぐことができます。
◎L3: 足・胴体・腕を使うことができ、力を入れて踏ん張る、または腰かけて艇を操作できる。

見どころ

パラリンピックのカヌーの選手は、もともとカヌーをやっていた人が多いと言われています。事故などにより障害を負った後でも、比較的継続しやすいということが大きな特徴です。そのため、熟練の選手になれば障害のある方であったとしても、通常のカヌーと同じかそれ以上のスピードで操作することができます。

非常に迫力があり、障害があるということとを忘れてしまうほどの白熱した戦いを見ることができるようでしょう。
■競技会場は海の森水上競技場です。
問合せ 東京オリンピック・パラリンピック準備室 344

